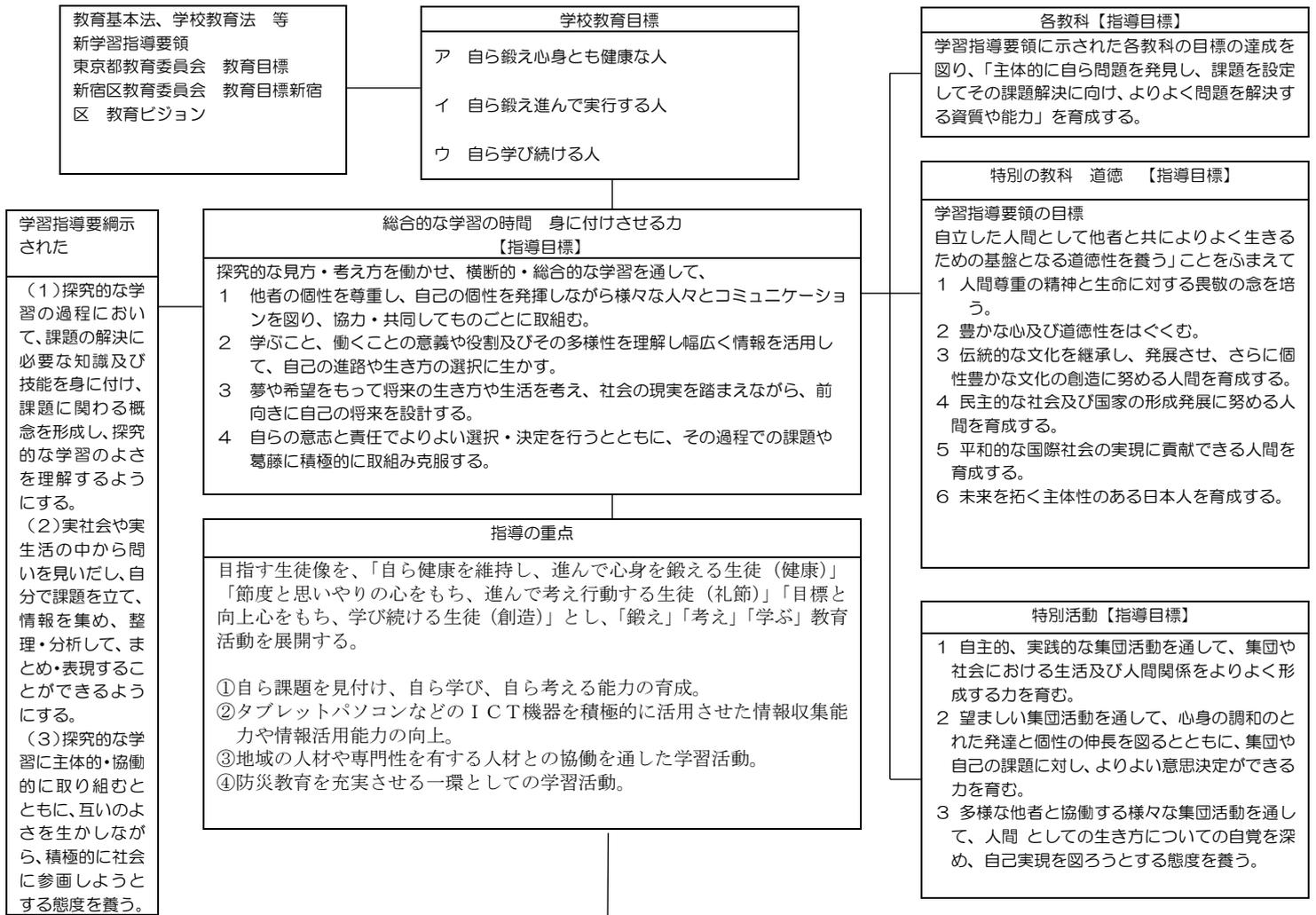


平成31年度 総合的な学習の時間 全体計画



各学年		
第1学年	第2学年	第3学年
<ul style="list-style-type: none"> ・女神湖移動教室事前事後学習 ・運動会を題材とした学習 ・職業インタビュー事前事後学習 ・進路学習 ・学芸発表会を題材とした学習 ・東京探訪事前事後学習 ・職場体験学習発表会への参加 ・NS発表会 ・生徒会感謝の会を題材とした学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験事前事後学習 ・運動会を題材とした学習 ・鎌倉校外学習の事前事後学習 ・学芸発表会を題材とした学習 ・スキー教室事前事後学習 ・進路学習 ・NS発表会 ・生徒会感謝の会を題材とした学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・上級学校訪問事前事後学習 ・運動会を題材とした学習 ・修学旅行事前事後学習 ・学芸発表会を題材とした学習 ・進路設計 ・卒業論文 ・NS発表会 ・生徒会感謝の会を題材とした学習

指導上の留意点
<ol style="list-style-type: none"> 1 課題設定・調査・考察・解決型学習とし、三年間を見通した意図的・系統的 発展的な計画を立てると共に、ガイダンス機能を充実させる。 2 教科等横断的なカリキュラム・マネジメントの中心として構築する。 3 「生き方指導」としてのキャリア教育（進路学習）との連携を図っていく。 4 必要に応じて、留学生や外部講師、保護者、地域の人材、施設活用などを積極的に取り入れ、活動方法や形態の工夫を図る。 5 地域協働学校としての視点をもって計画、実施をしていく。 6 指導にあたっては、学年、学校の教職員全員で当たる。

評価	
評価の観点	
人間関係形成能力	他者の個性を尊重し、自己の個性を發揮しながら、さまざまな人々とコミュニケーションを図り、協力・共同してものごとに取り組めたか。
情報活用能力	学ぶこと、働くことの意義や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に生かすことができたか。
将来設計能力	夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計することができたか。
意思決定能力	自らの意志と責任でよりよい選択・決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服することができたか。